

熊大教職員の給与水準引き上げに努力します！ 10年度執行部が発足==ご協力、お願いします

労働協約を活かした運動をつくりましょう

執行委員長 伊藤 正彦（文学部：歴史学科）

昨年度にひきつづき委員長を務めることになりました文学部所属の伊藤です。同一人物が2年連続で委員長を務めるのは異例のことですが、その理由は各支部の総会でご了解いただいた通りです。

昨年度は、歴代の執行委員会・書記局のご尽力、組合員の方々のご理解とご協力のおかげで、法人化後2度目となる賃金引き下げ問題等の重要課題を闘いぬくことができました。この場を借りて御礼申し上げます。

今年度は、昨年11月24日に締結した「組合員の給与に関する労働協約」をもとに、いかに賃金引き下げの代償措置を獲得してゆくかが大きな課題となります。その実現には、これまで以上の激しい闘いが求められるかもしれません。能力の乏しさは相変わらずですが、精一杯努力しますので、組合員の方々、大学構成員の方々に、昨年度以上のご理解とご協力をお願いいたします。

働きがいある職場づくりをめざします

書記長 村里 泰昭（教育学部：英語教育）

本年度の書記長を務めることになりました教育学部の村里です。私が前回書記長を仰せつかっておりました2006年度に始まった国家公務員の「給与構造の見直し」は、総仕上げとして中央省庁の官僚を優遇する本府省手当の支給を開始し、本年度その完成を迎えます。

その最中で歴代の執行部の方々が獲得されてきた成果は数々ありますが、これまで、そして今年度以降の活動を考える上で最も重要な成果の一つは、私たち教職員の給与水準が低いというあからさまな事実を熊大使用者にはじめて認めさせ、労働協約を結んでその改善に向けての努力を約束させたことにあると思います。

やはり基本給や一時金等の切り下げは行ってはならなかったのであり、今後一切行うべきではないのですから、使用者には認められた私たちの給与水準をあらゆる手段を講じて補っていく他に取るべき道は無いはずですが、私も、微力ではありますが、熊大が今より少しでも働きがいのある職場となるよう努力する所存です。皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。

書記局員募集します

今年度も書記局（規約23条）を設置いたします。日常的な活動を円滑に進めるため書記長のお手伝いをお願いします。協力していただける方は組合（右記）までお知らせください。

役員名簿

支部名	役職名	氏名	担当部会（専門、職種）
文・法学部	執行委員長	伊藤 正彦	賃金、組織・財政、有期雇用職員
医学部	副委員長	小原 大輔	賃金、組織・財政、医療技術職員
教育学部	書記長	村里 泰昭	賃金、組織・財政、事務職員
工学部	書記次長	清水 久雄	賃金、国公共闘、技術職員、医療技術職員
文・法学部	執行委員	濱崎 録	賃金、教員
文・法学部	執行委員	松浦 雄介	教育・文化・レク、教員
教育学部	執行委員	藤田 豊	教育・文化・レク、教員
教育学部	執行委員	藤井 美保	女性、教員
工学部	執行委員	稲尾 大介	青年、技術職員
理学部	執行委員	山ノ井克俊	教育・文化・レク、教員
理学部	執行委員	磯部 博志	組織・財政、教員
医学部	執行委員	松本 佳代	女性、看護師
医学部	執行委員	吉津美弥子	女性、有期雇用職員、現業職員
医学部	執行委員	千葉 勇希	青年、看護師
医学部	執行委員	上村麻梨子	青年、教育・文化・レク、看護師
医学部	監査委員	芦村 浩一	
工学部	監査委員	田中 茂	
教育学部	監査委員	藤中 隆久	

書記の徳永（医支部）、宮川は毎日、野田は火・水・金の午後1時からの勤務です。

4月から組合で書記の仕事していますー宮川和行です

関西のある大学教職組及び法人化前でしたが全国大学高専教職員組合でも3年勤めてきました。そうしたことから組合活動の経験「有り」として、野田さんの後を受けて熊大教職組で仕事（再雇用職）することになりました。はじめての土地でなれないことも多く、足手まといとならないか心配ですが、組合員のみなさんのお力も借りて勤めたいと願っています。

組合の主人公は組合員、財産は人材と考えています。みなさまよろしく申し上げます。

	熊本大学教職員組合	
	No.1 2010. 6. 17	内線:3529 FAX:346-1247 ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp http://union.kumamoto-u.ac.jp/